

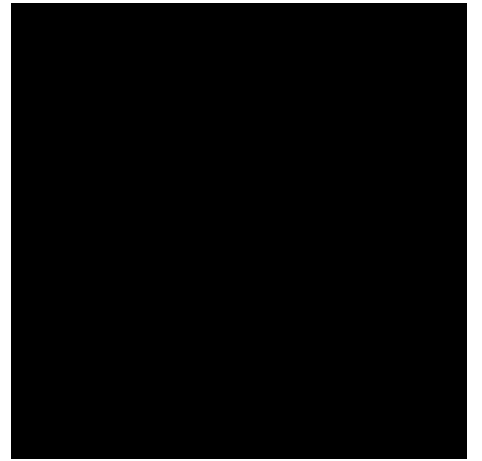
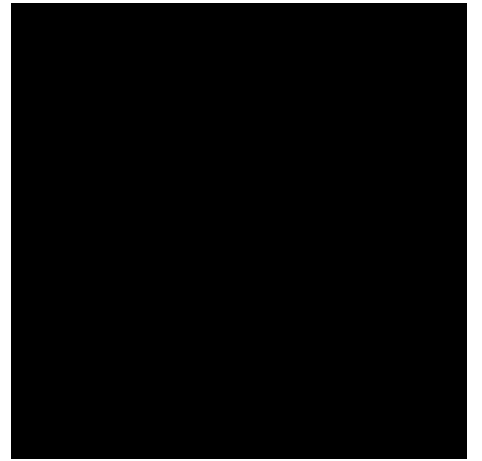
臨時増刊
予算特集号
2015 4/25
No.1131

広報 長岡京



子どもたちの未来へつながる
まちづくり





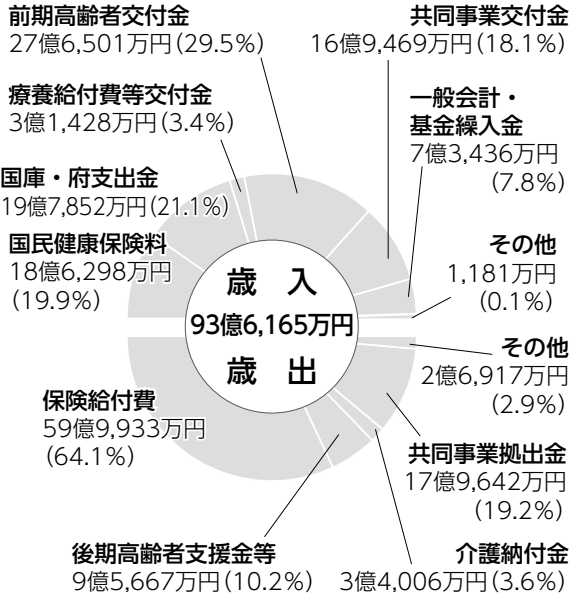
71万円
73万円
85万円
94万円
77万円

一般会計の他には？

国民健康保険事業の特別会計

前年度と比べて9億8485万円(11.8%)の増加となりました。大幅に増加しているのは、府内の市町村の間で医療費の負担を分け合う「共同事業」で制度の変更があったためです。後期高齢者医療や介護保険等の社会保障制度を支えるための経費がやや減少する一方で、医療給付の額はやや増加すると見込みました。

■保険料の引き上げを抑制
高齢化の進行や加入者の所得の減少などにより、保険料収入の確保が難しくなる一方、歳出は年々増加傾向にあります。歳出を賄うためには保険料を大幅に引き上げる必要がありますが、加入者の負担増をできる限り抑えるために、今年度は一般会計や財政調整基金から繰り入れを行いました。



■予算の推移

年度	金額 (万円)	増減率 (%)
23年度	74億5,208万円	
24年度	81億6,133万円	
25年度	83億9,747万円	
26年度	83億7,680万円	
27年度	93億6,165万円	11.8% ㊦

国民健康保険課 国保係 ☎ 955・9511 FAX 951・1929
*1万円未満切り捨てなどのため合計が合わない場合があります。

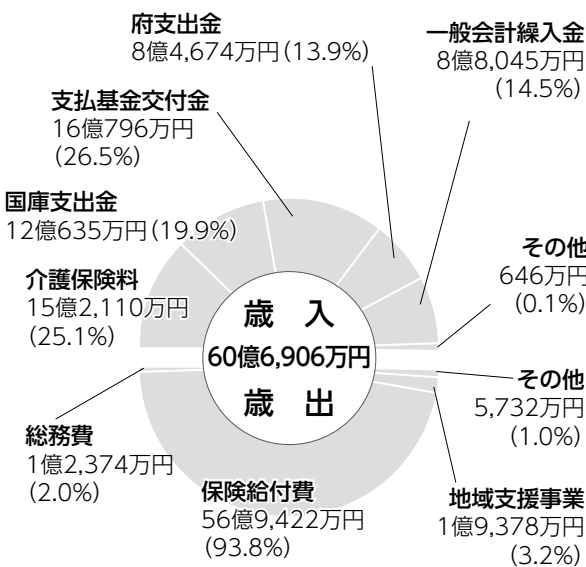
介護保険事業の特別会計

前年度と比べて5億6020万円(10.2%)の増加となりました。予算は平成27年度から新たに開始する「長岡京市第6期介護保険事業計画(平成27~29年度)」に基づいて編成しました。

■高齢化による要介護認定者の増加
本市の高齢化率は25.1%(平成27年4月1日現在)で、昨年度と比べて0.9%増加し、年々上昇しています。それに伴い、要介護認定者数も約7%の増加を見込んでいます。

歳出のうち、保険給付費は要介護認定者と介護サービス利用者の増加により、前年度と比べて9.2%増加しています。

ここからは、特別会計と水道事業会計の予算をお知らせします。どちらも一般会計とは別に経理しています。特別会計は、特定の事業を行うための会計、水道事業会計は公営企業の会計です。



■予算の推移

年度	金額 (万円)	増減率 (%)
23年度	46億4,593万円	
24年度	49億5,724万円	
25年度	51億3,873万円	
26年度	55億 886万円	
27年度	60億6,906万円	10.2% ㊦

高齢介護課 介護保険係 ☎ 955・2059 FAX 951・5410

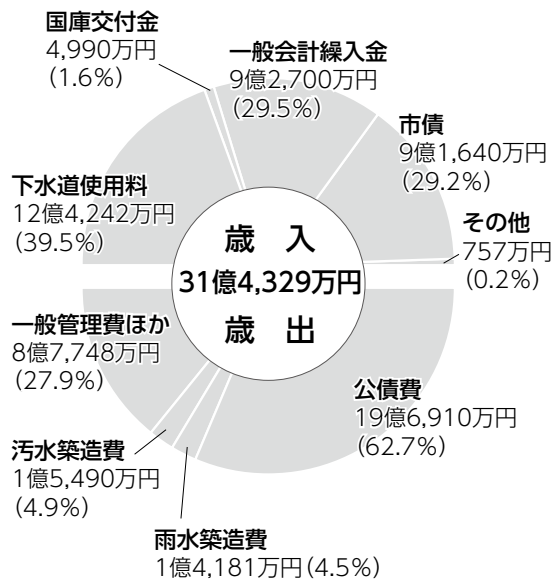
公共下水道事業の特別会計



前年度と比べて1億9440万円（6.6%）の増加となりました。主な要因は、老朽管などの更新工事費や、浸水対策の計画策定費、工事費の増加によるもので、今後も同じ傾向となる見込みです。借り入れた建設費の返済（公債費）もピークを迎えています。

下水道事業は、建設中心の経営から維持管理経営へ転換期を迎えました。今後は適正な施設管理をより効果的に行うため、平成26年度から3カ年をかけて企業会計方式などの導入を進めています。

■災害に強いまちをめざして
汚水事業では、平成25年度に策定



■予算の推移

年度	歳入 (億円)	歳出 (億円)	増減 (%)
23年度	30.530		
24年度	32.3997		
25年度	30.1676		
26年度	29.4889		
27年度	31.4329		6.6% ㊦

問 上下水道部 総務課 下水道係

☎ 955-9714

FAX 951-2200

水道事業会計



水道事業は公営企業として、市の一般会計や特別会計とは別に、料金収入を主とした独立採算制で運営しています。

水道事業会計は、その年の経営活動を明らかにする「収益的収支」と投資的経費として水道施設を整備・更新するための「資本的収支」があります。

■安心・安全な水供給に向けて

本市の水道事業の将来像を示した「水道ビジョン」の実現に向けて、平成27年度～31年度までの5カ年を計

画期間とする「水道事業中期経営計画後期計画」をもとに予算を編成しました。

主な事業は次の3つです。給水区域統合事業の一環として、昨年度に引き続き、北受水ポンプ場の建設工事を行います。あわせて、基幹管路の耐震化や鉛製給水管の取り替え、老朽化した配水管の更新を行います。また、地下水を将来にわたって活用するために、より安全な処理方法を行う新たな浄水施設を設置する工事を行います。

■収益的収支 (税込み)

項目	金額 (億円)
水道料金	20.1186
受託工事収益	0.7515
一般会計補助金	0.5609
長期前受金戻入	1.6913
特別利益	0.0490
下水道徴収受託料ほか	1.6360
計	24.1908
府営水道受水費	7.9025
減価償却費	4.1135
人件費	2.2820
受託工事費	0.8840
修繕費	1.3153
特別損失	0.0919
動力費ほか	5.3218
計	21.6572
当年度純利益	2.5336

■資本的収支 (税込み)

項目	金額 (億円)
企業債	4.6000
加入金・分担金	0.5365
負担金	0.2500
固定資産売却代	0.0910
計	5.1706
建設改良費	10.3457
企業債償還金	2.1503
計	12.4960

問 上下水道部 総務課 水道係

☎ 955-9538

FAX 951-2200